

## 議会運営委員会の概要

### 1 2月定例会の招集見通しについて

- ・総務部長から、2月定例会について、2月20日（火）に招集したい旨の説明があり、了承された。

### 2 2月定例会の会期と日程（見込み）について

- ・議事調査課長から、資料「令和6年山形県議会2月定例会日程（見込み）」により、12月定例会の会期は、2月20日（火）から3月19日（火）までの29日間となる見込みである旨の説明があり、了承された。

### 3 その他

#### （1）令和6年能登半島地震に係る石川県への義援金について

- ・森田議長から、令和6年能登半島地震に係る石川県に対する義援金について発言があり、本県議会の対応として、石川県議会に50万円の義援金を贈ることが決定された。

##### 【発言概要、質疑等】

（森谷委員）贈呈はどのような仕方で行うのか。

⇒（事務局次長）今後石川県と調整を行うが、議長が全国議長会の関係で上京する際に、石川県議会議長又は関係者に、哀悼の意とお見舞いの言葉を直接申し上げたうえで、全議員名を記載した目録と併せて手渡したい。

#### （2）予算内示会の開催について

- ・総務部長から、予算内示会を2月定例会招集日に先立って開催予定の議会運営委員会終了後に開催したい旨の説明があり、了承された。

#### （3）執行部からの報告事項について

##### ① 令和6年能登半島地震の対応状況について

- ・防災くらし安心部長から、資料「令和6年能登半島地震に係る本県における被害状況等について」及び「令和6年能登半島地震に対する支援状況」等により報告があった。

##### 【発言概要、質疑等】

（加賀委員）本県でも津波警報・注意報により、多くの方が避難指示を受け、避難をされた。

避難所や避難された方々はどのような状況だったのか。また、避難解除前に避難所を離れた方々が多かったと聞く。県としてどのように状況を把握しており、今後に結び付けていくのか。

⇒（防災くらし安心部長）酒田市等の対応状況を報道等で見ると、いろいろな課題となる点があるようだ。県においても避難指示や避難状況を確認したところ、避難解除の前に自主的に避難所から帰宅された方がいると聞いている。そういった課題や今後の対応について、市町と連携しながら、検証等を行っていきたい。

(加賀委員) 被災地支援の状況について報告があったが、1月31日までとなっている。対応は長期化するのではないか。2月以降について、どのような支援要請が来ており、どのように対応するのか。

⇒ (防災くらし安心部長) 被災地支援については、まず石川県から全国知事会等に要請があり、それから北海道・東北ブロックに順次要請される。現時点で追加の要請は無いが、被災地はまだまだ大変な状況にあることから、追加支援を想定して検討している。

(加賀委員) 派遣職員の業務内容も変わっていくのではないか。従事する業務内容に合わせた職員の派遣について、配慮すべきである。また、公営住宅等の空き室提供について報告があった。現時点で利用要請等はどれだけあるのか。

⇒ (防災くらし安心部長) 県の相談窓口には相談が2件あった。県内にお住まいの方から、石川県で被災された家族の避難先としての活用について、手続きの相談だった。県は市町村と連携して住家の準備を行っているが、相談いただいた地域はたまたま県営住宅では対応できない箇所だったため、市町村に情報をつなぎ、市町村が具体的な手続きについて相談者へ連絡を取ったことを確認している。被災者に情報が届くように工夫しながら、引き続き県として受入れの準備を進めてまいりたい。

(加賀委員) 市町村でも公営住宅の空き室情報を挙げているが、県が窓口になり、市町村と対応を詰めたうえで先方へ情報を流した方が良いと思う。その点に配慮しながら取り組んで、被災者を受け入れて欲しい。

(梶原委員) 幸い県内では人的・建物被害は無いとの報告だが、発災時、被災地に近い所におられた県民の方々にも被害は無かったということで良いか。

⇒ (防災くらし安心部長) 可能な範囲で情報収集を行っている。すべて網羅しているとは必ずしも言い切れないが、まだ石川県に残っておられる方がいらっしゃるようであれば、順次、市町村等を通じ情報を収集してまいりたい。

(榎津委員) 公営住宅等の空き室提供について報告があった。ただ、今回の被災状況を見ると、被災地から本県まで家電製品等は持ち込めないと思われる。部屋をお貸しするほかに、家電製品の貸与等も考えていく必要があるのではないか。

⇒ (防災くらし安心部長) 現時点で検討はしていないが、何ができるかを考えてまいりたい。

(五十嵐委員) 報告によると、避難指示等の対象者の合計が約3万7千人。最大避難者数の合計が5,024人。実際に避難したのは対象者の7人に1人であり、3万人を超える方々は避難しなかったことになる。これをどのように評価するか。

⇒ (防災くらし安心部長) 本来は避難指示の必要がない地域に情報提供したケースや、避難指示のない地域の方も避難をされたケースもあると聞いている。津波警報が発令されたのが何十年ぶりということもあり、防災意識が薄れていたところもあったかも知れない。現在検討している防災の点検を行う日(3月11日)などで、きっかけづくり等を行いながら、防災意識の高揚に努めてまいりたい。

(吉村副委員長) 警察のほか、自衛隊も第20連隊の方々が第三種非常勤務体制で対応された。課題として検討いただきたいのは、災害時に自衛隊が最初に確認することは、被災地までにどの道路を通れるかである。災害対策本部に情報が集約されるが、その前の段階から派遣をするかどうかを決定しなければならない。他県の例を見ると、自衛隊の本部に道路状況を共有するシステムが入っていたり、進んでいるところでは、各自治体の道路カメラの情報を自衛隊本部が共有できるようにしたりしている。災害の際にいち早く自衛隊が出動し、人命救助と交通確保をしなければならない。自衛隊と連携を取っているとは聞いているので、今後、必要なシステムについて検討していただきたい。

⇒（防災くらし安心部長）日ごろから自衛隊との連携に努めている。今回もリエゾンの方々がいち早く県に駆けつけ、情報をつないでくださった。被災地は現場も混乱しており、なかなか情報が入りづらかった。システムを含めて検討してまいりたい。

（伊藤（重）委員）石川県は被害想定を更新していなかったとの報道があった。本県での見直しの状況はどのようになっているのか。

⇒（防災くらし安心部長）地域防災計画に、震災対策編を策定している。地域防災計画は年に1回必ず見直しを行っており、状況に応じて改善を図っている。

（伊藤（重）委員）今回の地震から学ぶとすれば、家屋倒壊が多かった。いろいろな状況はあろうが、耐震していなかったためと考えられる。本県も日本海側の瓦屋根住宅は、耐震しているかどうかが大変である。令和6年度の予算に「施策展開特別枠」が設けられている。住宅が倒壊しないように耐震診断を行い、耐震措置をする必要がある。リフォームで一番利用されるのは、断熱や水回りで、耐震は2割も無いのではないか。財政当局も、そちらの関係予算を厚くすることを考えてもいいのではないか。

⇒（総務部長）まさしく今、来年度予算を検討している。委員からご指摘のあった耐震診断について、県土整備部が所管だが、しっかり議論してまいりたい。

#### 4 次回議運開催日時

- ・ 2月14日（水）午前10時と決定した。

# 議 会 運 営 委 員 会 協 議 事 項

令和6年1月22日（月）

午前 10 時

- 1 2月定例会の招集見通しについて
- 2 2月定例会の会期と日程（見込み）について
- 3 その他
- 4 次回議運開催日時  
2月14日（水）午前10時

# 令和6年 山形県議会 2月定例会日程（見込み）

会期：2月20日（火）～3月19日（火）〔29日間〕

〔令和6年1月22日現在〕

月 日	曜	議 会 日 程	開 始 時 刻	会 場
2月 20日	火	会派協議会 ※	午前9時30分	議長応接室
		議会運営委員会	午前10時	議会運営委員会室
		本会議（開会、令和5年度議案及び令和6年度議案上程、知事説明、令和5年度議案各常任委員会付託）	議会運営委員会終了後	議場
21日	水	議案説明会	午前10時	予算特別委員会室
22日	木	各常任委員会	午前10時	各委員会室
		議案説明会	常任委員会終了後	予算特別委員会室
23日	金	（天皇誕生日）	—	—
24日	土	（休日）	—	—
25日	日	（休日）	—	—
26日	月	会派協議会 ※	午前9時30分	議長応接室
		議会運営委員会	午前10時	議会運営委員会室
		本会議（各常任委員長報告、採決）	議会運営委員会終了後	議場
27日	火	（議案調査日）	—	—
28日	水	本会議（代表質問）	午前10時	議場
29日	木	本会議（一般質問）	午前10時	議場
3月 1日	金	本会議（一般質問）	午前10時	議場
		（休日）	—	—
		（休日）	—	—
		（議案調査日）	—	—
5日	火	予算特別委員会	午前10時	予算特別委員会室
6日	水	予算特別委員会	午前10時	予算特別委員会室
7日	木	予算特別委員会	午前10時	予算特別委員会室
8日	金	会派協議会 ※	午前9時30分	議長応接室
		議会運営委員会	午前10時	議会運営委員会室
		本会議（予算特別委員長報告、令和6年度議案・請願各常任委員会付託）	議会運営委員会終了後	議場
		各常任委員会における意見調整 ※	本会議終了後	各委員会室
9日	土	（休日）	—	—
10日	日	（休日）	—	—
11日	月	各常任委員会	午前10時	各委員会室
12日	火	各常任委員会	午前10時	各委員会室
13日	水	各常任委員会	午前10時	各委員会室
14日	木	各特別委員会	午前10時	各委員会室
15日	金	会派協議会 ※	午前9時30分	議長応接室
		議会運営委員会	午前10時	議会運営委員会室
		本会議（各常任委員長報告、採決、繰越明許費議案上程、知事説明、関係常任委員会付託）	議会運営委員会終了後	議場
		関係常任委員会	本会議終了後	関係委員会室
16日	土	（休日）	—	—
17日	日	（休日）	—	—
18日	月	会派協議会 ※	午前9時30分	議長応接室
		議会運営委員会	午前10時	議会運営委員会室
		本会議（関係常任委員長報告、採決、各特別委員長報告）	議会運営委員会終了後	議場
		予算特別委員会	本会議終了後	予算特別委員会室
		各常任委員会	予算特別委員会終了後	各委員会室
		各特別委員会	常任委員会終了後	各委員会室
19日	火	会派協議会 ※	午前9時30分	議長応接室
		議会運営委員会	午前10時	議会運営委員会室
		本会議（委員会所属変更、閉会）	議会運営委員会終了後	議場
		予算特別委員会	本会議休憩中	予算特別委員会室
		各常任委員会	予算特別委員会終了後	各委員会室
		議会運営委員会	常任委員会終了後	議会運営委員会室
		各特別委員会	常任委員会終了後	各委員会室

注1) ※の会議等は非公開となります。

注2) 上記日程は令和6年1月22日現在のものであり、日程の追加や変更がなされる場合がありますので十分ご留意願います。

## 令和6年能登半島地震に係る石川県への義援金 について（案）

### 1 目 的

石川県では、1月1日に最大震度7が観測された能登半島地震により、死者は200名を超え、2万棟を超える住宅被害が出ているほか、多くの方々が避難生活を余儀なくされている。

このことから、山形県議会として、石川県議会を通じ、被災者の皆様を支援するための義援金を贈呈するもの。

2 贈 呈 先 石川県議会

3 贈呈金額 50万円

令和 6 年 1 月 22 日  
防災くらし安心部

## 令和 6 年能登半島地震に係る本県における被害状況等について

### I 地震の概要

- 1 発生日時：令和 6 年 1 月 1 日（月） 16 時 10 分
- 2 震源地：石川県能登地方（北緯 37.5 度、東経 137.3 度）
- 3 震源の深さ：16 km（暫定値）
- 4 規模：マグニチュード 7.6（暫定値）
- 5 各地の震度の状況

#### 山形県

- ・震度 4 鶴岡市 酒田市 三川町 村山市 中山町 河北町 西川町 米沢市  
南陽市 川西町 小国町 白鷹町 飯豊町

石川県 最大震度 7

新潟県 最大震度 6 弱

富山県・福井県 最大震度 5 強

長野県・岐阜県 最大震度 5 弱

### 6 津波警報

- ・1/1 16:22 発表 ⇒ 1/2 01:15 注意報切替 ⇒ 1/2 10:00 注意報解除
- ・予想される津波の最大波の高さ 3 m（警報発表時） ⇒ 1 m（注意報切替後）
- ・津波の到達を確認

酒田 第 1 波到達時刻 17:12 これまでの最大波 19:08 0.8m

飛島 第 1 波到達時刻 16:57 これまでの最大波 17:52 0.4m

鼠ヶ関 津波到達中と推測

### 7 避難指示等状況

市町村名	避難対象地区	避難種別	発令日時	対象	解除時刻
鶴岡市	沿岸部	避難指示	1/1 16:22	3,923 世帯 9,204 人	1/2 10:00
酒田市	沿岸部	避難指示	1/1 16:12	12,336 世帯 26,966 人	1/2 1:15 (対象地区縮小)
	海浜部及び港湾区域内	避難指示 (立入制限)	1/2 1:15	0 世帯 0 人	1/2 10:00
遊佐町	沿岸の浸水想定区域	避難指示	1/1 16:22	244 世帯 572 人	1/2 1:15

### 8 避難所開設状況

市町村名	最大避難所開設数	最大避難者数	開設日時	閉鎖日時
鶴岡市	7 箇所	2,440 人	1/1 16:22	1/2 9:00
酒田市	7 4 箇所	2,224 人	1/1 16:12	1/2 7:45
遊佐町	3 箇所	360 人	1/1 16:22	1/1 20:30

## II 被害状況

1 人的被害 被害報告なし

2 建物被害 被害報告なし

3 停電 被害報告なし

4 通信

(1) 固定電話 被害報告なし

(2) 携帯電話 被害報告なし

5 道路

・交通規制

国道7号 17:25～ 鶴岡市鼠ヶ関～鶴岡市中清水まで全面通行止め  
酒田市上安町～遊佐町比子地内まで全面通行止め

→ 1/2 3:30 解除

日本海東北自動車道 17:50～鶴岡西 IC～あつみ温泉 IC まで上り線通行止め

→ 1/2 3:30 解除

6 商工業関係施設

・大規模小売店舗からの聞き取りによる影響等

1社(1市)

1月1日 営業時間繰り上げ終了

7 宿泊・観光

1/1 庄内沿岸沿いの宿泊施設では、安全確保のため宿泊客を3階以上のフロアへ  
移動させる対応を実施

8 農林水産業 被害報告なし

9 教育関係 被害報告なし

10 県立病院 被害報告なし

11 その他

・県庁ICTインフラ 異常なし

・DMAT(災害派遣医療チーム) 1月2日 8:23 待機解除

・新井田川にて釣り船1隻転覆、油漏れ

→1/2 13:30 オイルフェンス設置完了(1月中に所有者が撤去予定)



### Ⅲ 交通への影響

#### 1 鉄道

【1月2日（火）】

路線	区間	原因	影響	備考
特急いなほ	秋田～新潟	地震	上下線で運転見合わせ ※上り 13:14 運転再開 ※下り 14:53 運転再開 (運休・区間運休 10 本、遅延 6 本)	
海里 (快速列車)	酒田～新潟	地震	上下線で運休 (2 本)	
羽越本線	羽後本荘 (秋田) ～ 酒田	地震	上下線で運転見合わせ ※上り 12:07 運転再開 ※下り 15:30 運転再開 (運休・区間運休 9 本)	
	酒田～新津 (新潟)		上下線で運転見合わせ ※酒田～村上 14:00 運転再開 ※村上～新津 16:04 運転再開 (運休・区間運休 13 本、遅延 6 本)	
陸羽西線 (代行バス)	新庄～酒田	地震	終日区間運休 (酒田⇔余目間) ※14:00 運転再開	

【1月1日（月）】

路線	区間	原因	影響	備考
山形新幹線	新庄～福島	地震	上下線で遅延 (6 本)	
奥羽本線	新庄～福島	地震	上下線で遅延 (6 本)	
特急いなほ	秋田～新潟	地震	上下線で運休 (6 本)	
海里 (快速列車)	酒田～新潟	地震	上り線で運休 (1 本)	
羽越本線	羽後本荘 (秋田) ～ 新津 (新潟)	地震	上下線で運休 (10 本)	
陸羽西線 (代行バス)	新庄～酒田	地震	区間運休 (酒田⇔余目間)	
フラワー長 井線	荒砥～赤湯	地震	上下線で運休 (5 本) 上下線で区間運転 (2 本) 下記列車から全線で運転再開 (遅延あり) 上り 荒砥駅 20:19 発 赤湯駅行 下り 赤湯駅 20:50 発 荒砥駅行	

#### 2 航空

【1月2日（火）】

◇庄内空港発着 1 便欠航 庄内発羽田着 1 便欠航

【1月1日（月）】

◇庄内空港発着 3便欠航 羽田発庄内着 2便欠航  
庄内発羽田着 1便欠航

### 3 バス

【1月1日（月）】

◇庄内交通 運休2便

エスモール～湯野浜線 1便、庄内空港連絡バス 1便

短縮運行3便

エスモール～湯野浜線 2便、エスモール～温海営業所線 1便

### 4 定期船とびしま 【1月2日（火）】欠航 ※1往復（津波注意報発令中のため）

## IV 県及び市町村等の対応

### 1 山形県災害対策本部（1月1日16時22分設置、9日12時00分廃止）

- ・1月1日18時30分 第1回災害対策本部員会議開催
- ・1月2日10時00分 第2回災害対策本部員会議開催

### 2 市町村災害対策本部設置状況

市町村名	設置日時	廃止
鶴岡市	1/1 16:56	1/2 10:00
酒田市	1/1 16:10	1/2 10:40
遊佐町	1/1 16:39	1/2 1:23

### 3 山形県災害ボランティア支援本部（1月1日16時22分設置、9日17時00分廃止）

### 4 県から市町村への職員派遣

【連絡調整員】庄内総合支庁から、鶴岡市、酒田市に延べ3名を派遣

（1月2日12時までに派遣終了）

### 5 受援関係

【関係機関から本県へのリエゾン受入 10団体19名】（1月2日11時までに受入終了）

- ・自衛隊山形地方協力本部 2名
- ・自衛隊第6師団 3名
- ・自衛隊第20普通科連隊 4名
- ・日本赤十字社山形県支部 1名
- ・警察本部警備第二課 1名
- ・東北農政局山形県拠点 1名
- ・国土交通省山形河川国道事務所 2名
- ・国土交通省山形運輸支局 1名
- ・宮城県防災推進課 3名
- ・NTT東日本 1名

以上

令和 6 年 1 月 22 日  
防災くらし安心部

## 令和 6 年能登半島地震の被災地に対する支援状況

### 1 応援職員の派遣

- 総務省の対口支援（応急対策職員派遣制度）により、新潟県新潟市へ県職員・市町村職員を派遣し、1月15日（月）から1月31日（水）まで住家被害認定調査業務に従事（5日間交代で各班20名×4班、合計80名）。

### 2 支援物資の提供

- 1月5日（金）、県及び山形市が、石川県に対し、県トラック協会の協力を得て、飲料水や液体ミルク、毛布などの支援物資を送付。  
支援物資は6日（土）に石川県広域物資輸送拠点施設（石川県金沢市）に到着。第2便以降について、石川県と調整がつき次第、発送予定。

### 3 DMATの派遣

- 厚生労働省からの派遣要請（第3次隊）に基づき、本県のDMATを山形DMAT指定病院※から1チームずつ（計8チーム）、1月6日（土）から10日（水）まで石川県に派遣。  
※ 山形大学医学部附属病院、県立中央病院、山形済生病院、山形市立病院済生館、県立新庄病院、公立置賜総合病院、日本海総合病院、鶴岡市立荘内病院
- 厚生労働省からの派遣要請（第6次隊）に基づき、本県のDMATを山形DMAT指定病院の中から6チーム、1月17日（水）から2月5日（月）まで、現地で3日間ずつ交代して活動するよう順次派遣。

### 4 DPATの派遣

- 厚生労働省からの派遣要請に基づき、本県のDPAT（山形DPAT指定病院 県立こころの医療センターから1チーム5名）が1月10日（水）から14日（日）まで、石川県で避難所等の支援に従事。  
※DPAT…災害発生時における精神保健医療機能の一時的な低下や、災害ストレスに対応するため、専門性の高い精神科医療の提供と精神保健活動の支援を行う医療チーム。

## 5 保健師等の派遣

- 厚生労働省からの派遣要請に基づき、石川県内（場所調整中）に、1月31日（水）から保健師を派遣し、避難所における住民の健康支援業務等に従事予定。

## 6 警察官の派遣

- 本県警察官24名が、1月8日（月）から10日（水）まで、石川県輪島市にて被災者の救出・救助活動等に従事。
- 1月15日（月）から24日（水）まで4名、1月16日（火）から22日（月）まで10名、1月17日（水）から28日（日）まで6名の本県警察官を石川県内の被災地に派遣。

## 7 県内市町村の給水車の派遣

- 日本水道協会東北地方支部から県支部（事務局：山形市）に派遣要請があり、山形市と米沢市の給水車各1台を派遣し、1月6日（土）から12日（金）まで石川県内で応急給水活動を実施。
- 要請の延長により、1月13日（土）から18日（木）まで山形市と酒田市、19日（金）から24日（水）まで山形市と新庄市、25日（木）から31日（水）まで山形市と天童市の給水車が各1台、石川県内で引き続き応急給水活動を実施。

## 8 義援金の受付

- 1月4日（木）から県庁ロビー、各総合支庁、県立図書館、文翔館及びやまぎん県民ホールに募金箱を設置し、義援金を受付。
- 1月17日（水）からは、専用の銀行口座への振込（ATM及びインターネットバンキングも利用可能）による義援金の受付を開始。

## 9 公営住宅等の空室提供

- 国土交通省に対し、本県及び市町村の公営住宅等については、被災者へ335戸提供可能である旨を報告（令和6年1月15日現在）。  
このうち、県営住宅110戸、県公舎107戸については、無償提供。

以上